

様式第2号(第7条関係)

会議の開催結果

1 会議の名称	平成30年度第1回桜区区民会議
2 会議の開催日時	平成30年5月29日(火) 10時00分～11時40分
3 会議の開催場所	桜区役所4階 大会議室
4 出席者名	<p>【委員】 飯塚委員、市村委員、岩田委員、榎本委員、大江委員、岡島委員、小澤委員、川上委員、島崎委員、高澤委員、千葉委員、長沢委員、原委員、福島委員、古屋委員、渡辺委員</p> <p>【事務局】 コミュニティ課清宮課長、青木課長補佐、根岸主任</p> <p>【運営支援】 山口、石川 (エコまちづくりフォーラム(株))</p>
5 欠席者名	五十嵐委員、小川委員、河野委員、小山委員
6 議題及び公開又は非公開の別	<p>(議題)</p> <p>(1) テーマの協議・意見交換</p> <p>(2) 区民まつり実行委員の推薦について</p> <p>(3) その他</p> <p>(公開又は非公開の別)</p> <p>公開</p>
7 非公開の理由	
8 傍聴者の数	0人
9 審議した内容	議題について、協議を行った。
10 問合せ先	桜区役所 区民生活部 コミュニティ課 電話番号 048-856-6130
11 その他	

平成30年度 第1回桜区区民会議

日時 平成30年 5月29日(火)

午前10時～

会場 桜区役所 4階大会議室

次 第

1. 開 会

2. 議 事

(1) テーマの協議・意見交換

(2) 区民まつり実行委員の推薦について

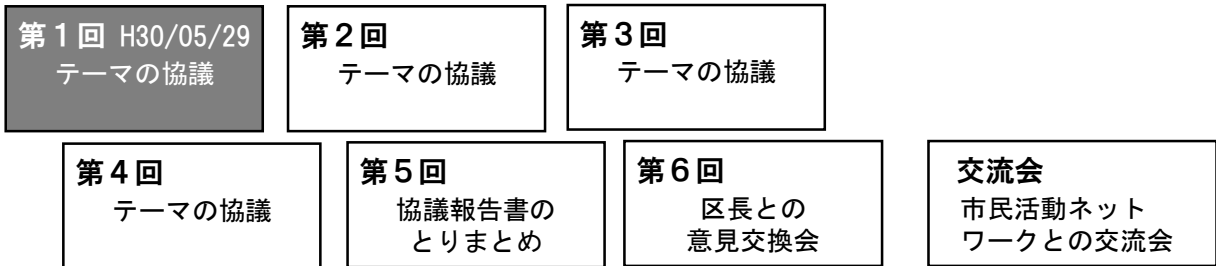
(3) その他

3. その他

4. 閉 会

1. 本日の会議の概要

進め方は委員のみなさんで決めていきます



■ 前回 [第6回]

□区長との意見交換会

- ・ 1年間の協議内容について、区長へ報告しました。

■ 今回 [第1回]

・ 昨年度の活動経緯と今年度の進め方について確認します。



・ 平成30年度の協議テーマをみんなで決めます。



- ・ 「健康でやさしく支えあうまちづくり」の「子育て支援」について、協議を行います。
- ・ 「課題の確認」～「解決策などの検討」を、今回も1回で行います。
- ・ 最後に協議内容の確認を行います。



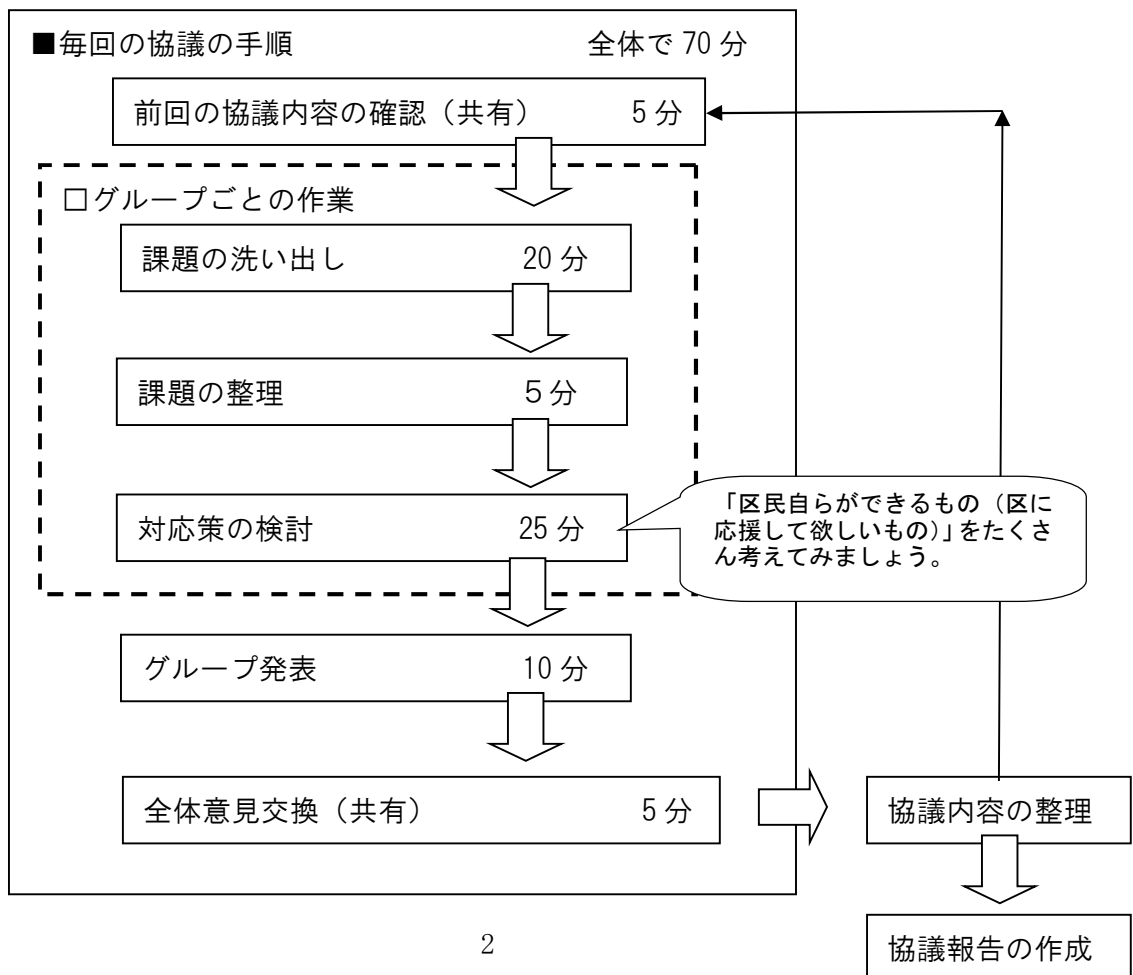
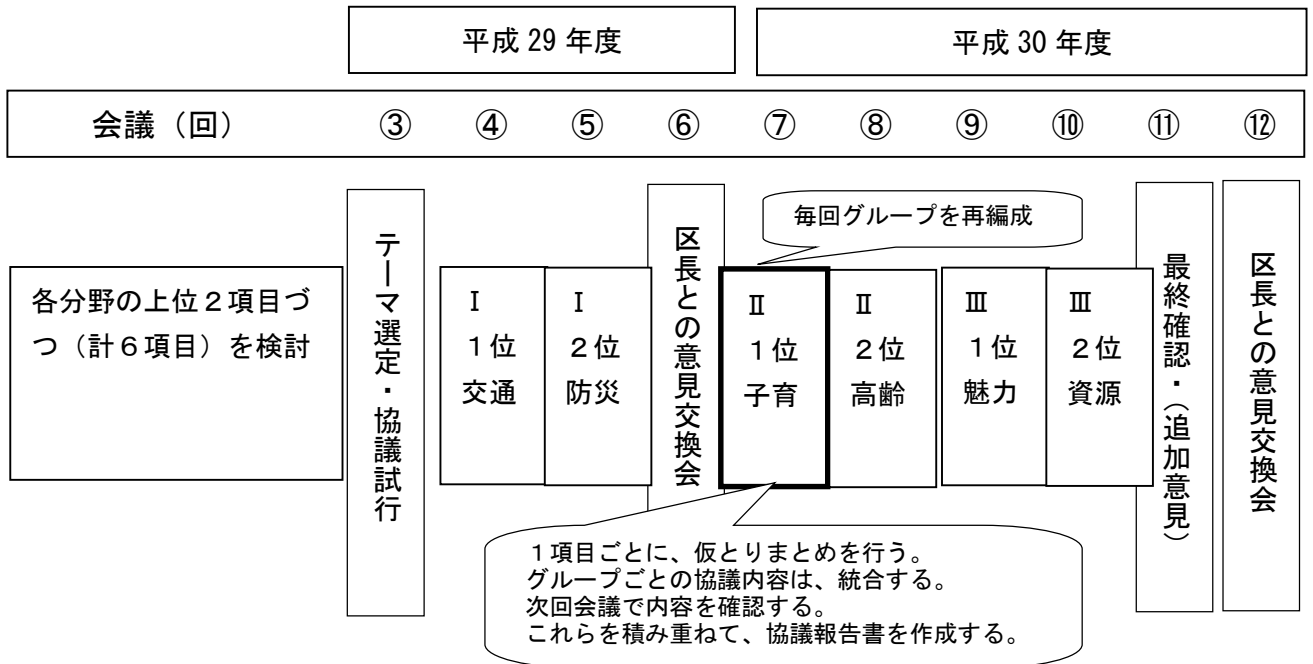
次回は、「高齢者支援」について協議する予定です。



2. 協議の進め方について

(1) 協議のスケジュール

- ・ 1回の会議に1つの項目を協議します。
- ・ 2グループに分かれ、同じテーマを並行して取り扱います。
- ・ 毎回、グループメンバーの再編成を行います。



(2) 協議テーマについて

新年度の協議を始めるにあたり、昨年度と同様に協議テーマを決めましょう。

□平成29年度

協議分野 : 交通安全、防災

協議テーマ : 「みんなで一緒にみんなを守る、ふるさと桜区のまちづくり」

□平成30年度

協議分野 : 子育て支援、高齢者支援／桜区の魅力づくり、地域資源の活用

【協議テーマに反映したいキーワード】

対象 : 桜区、私達のまち、マイホームタウン、ふるさと

目指すもの : 頼れる、心おだやか／誇りある、素敵な

どうやって : みんなで、一緒に

どうする : 見守る、支えあう、優しく／楽しむ

平成30年度 協議テーマ（候補例）

①みんなで健やかに、元気に、楽しく、素敵な桜区のまちづくり

②みんなで助け合い、見守る、優しさとしさのある桜区のまちづくり

3. 年間スケジュールについて

平成30年度の会議日程（案）を以下のとおりとしました。

平成30年度会議日程（案）

回数	期日	時間	会場	内容
第1回	平成30年 5月29日(火)	10:00~	4階 大会議室	テーマに基づき協議
第2回	7月25日(水)	10:00~	4階 大会議室	テーマに基づき協議
第3回	8月29日(水)	10:00~	4階 大会議室	テーマに基づき協議
第4回	10月25日(木)	10:00~	4階 大会議室	テーマに基づき協議
第5回	12月21日(金)	10:00~	4階 大会議室	協議報告書のとりまとめ
第6回	平成31年 2月22日(金)	10:00~	3階 第1会議室	協議報告書の提出 区長との意見交換会
交流会	3月20日(水)	14:00~	4階 大会議室	市民活動ネットワークとの交流会

桜区コ第19号
平成30年5月29日

桜区区民会議
会長 川上 強 様

桜区長 木島 泰浩



桜区区民まつり実行委員の推薦について（依頼）

向暑の候、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。
日頃より、区政発展のため多大なる御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
さて、本年度も桜区区民ふれあいまつりを区民の皆さまと共に盛大に開催したいと考えております。
つきましては、下記のとおり実行委員会の委員を推薦していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

- 1 第16回桜区区民ふれあいまつり
 - (1) 開催日時 平成30年10月20日（土）9時30分～15時30分（予定）
 - (2) 場 所 プラザウエスト（桜区役所）、正面広場及びサイデン化学アリーナ（記念総合体育館）
 - (3) 内 容 屋外及び屋内における各種イベントほか
- 2 推薦委員 1名
- 3 活動内容
 - (1) 桜区区民まつり実行委員会 会議への参加（年5回）
 - (2) 実行委員会部会業務（※） 部会ごとの会議等への参加（3回程度）、その他部会業務

※ 部会とは実行委員を業務ごとに分担し、その業務の運営全般を行うものです。昨年度は正副会長会、広場部会、屋内部会、ホール部会、体育館部会でした。
- 4 推薦期日
5月31日（木）までに、別紙推薦書をコミュニティ課までお送りください。
- 5 その他
第1回実行委員会の開催は6月中旬頃を予定しています。
推薦いただいた委員の方へは、改めて実行委員会の開催通知を送付いたします。

問合せ
桜区役所コミュニティ課
電話 856-6131
FAX 856-6274
担当 根岸、河嶋

平成 30 年度 第 1 回 桜区区民会議 議事要旨

日 時：平成 30 年 5 月 29 日（火）10 時 00 分～11 時 40 分

会 場：桜区役所 4 階 大会議室

出席者（敬称略）

[第 8 期桜区区民会議委員（五十音順）] 16 名

飯塚 洋子、市村 明広、岩田 明子、榎本 文夫、大江 幸宣、岡島 玲子、
小澤 嘉昭、川上 強、島崎 幸子、高澤 翼、千葉 健太、長沢 正子、
原 綾、福島 謙吉、古屋 静香、渡辺 常雄

[事務局]

桜区コミュニティ課
コンサルタント

[傍聴者] なし

欠席者（敬称略）

[第 8 期桜区区民会議委員（五十音順）] 4 名

五十嵐 一志、小川 宅次、河野 宏、小山 春佳

議 事

1 開 会

2 議 事

- (1) テーマの協議・意見交換
- (2) 区民まつり実行委員の推薦について
- (3) その他

3 その他

4 閉 会

配付資料： 会議次第

資料 1 / 本日の会議の概要

資料 2 / 協議の進め方について

資料 3 / 協議テーマについて

資料 4 / 年間スケジュールについて

資料 5 / 桜区区民まつり実行委員の推薦について

1 開 会

欠席者の確認、配付資料の確認を行った。

次に、事務局より、会議の公開、議事要旨の公開について説明があった。また傍聴希望者はいないことの報告があった。

2 議 事

(1) テーマの協議・意見交換

コンサルより、前年度の協議報告書の内容確認、今年度の会議の進め方と協議の方法について説明があった。また、平成 30 年度の年間スケジュールについて説明があり、承認された。

今年度の協議テーマについて、予定されている 4 つの協議分野を参考に意見交換した結果、「みんなで助け合い、見守る、優しさと楽しさのある桜区のまちづくり」とすることになった。

その後、グループに分かれての意見交換を行った。

<グループ分け>

- A 原副会長、飯塚委員、榎本委員、島崎委員、千葉委員、
福島委員、渡辺委員、小澤委員
- B 川上会長、長沢副会長、市村委員、岡島委員、岩田委員、
大江委員、高澤委員、古屋委員

【子育て支援について協議・意見交換】

- 協議の内容は付箋に記入し、模造紙に貼った。(以下の通り)
- 各グループでの協議内容は、項目ごとに分類整理し、最後に各グループから発表して全員で共有した。

グループ A の協議概要

学童保育の現状について

- ・市の学童保育施設でアルバイトをしているが、正職員は事務で忙しく、アルバイトが多くの実務を担当している。子ども 60 名を 5~7 名のスタッフが世話をしている。スタッフや、予算も不足しており、これを民間に委託するのは難しいと感じる。
- ・保護者が都内へ通勤していることや、残業のため、子どものお迎えが保育終了時間を過ぎるケースが多く、それまでスタッフが待機せざるを得ないため、負担が大きい。
- ・施設側は、不要な玩具の寄付を望んでいる。

地域の子供の見守りなどについて

- ・祖父母が子育てをサポートしている家庭もあるが、三世代で住む家族は少なくなっている。
- ・元気で時間もある高齢者が可能な支援を考えたいが、その際に必ず課題となるのはケガや事故があったときの「責任問題」だ。
- ・学童保育等の施設では、子どもが親に出せない本音が言える。
- ・スポーツ少年団も、学童保育の役割を担っている。他人から、叱られる、褒められることは大切。他の学校の生徒との交流もできる。

- ・「子どもを預ける場所があればいい」という親が多く、土曜チャレンジスクールなどが託児所化している面もある。
- ・委員だけでなく、現役の子育て世代の悩みをもっと聞いて支援策を考えられるといい。
- ・子ども会が減少してきたことなどから、親同士の交流が少なくなってきており、どこでどんな交流があるのかわかる「交流マップ」があると役に立つのではないか。
- ・親が歓迎しないために、子どもが遊びに集まれる家庭、いろいろな子どもが出入りできるような家庭が少なくなった。
- ・地域によって小学校の規模に差があって、いろいろな課題があるが、学区の調整は難しいと聞く。
- ・登校時の見守りはあるが、下校時の見守りボランティアがないのが悩みである。

埼玉大学の学生と地域へのかかわり

- ・埼玉大学生のサークル活動で「無料塾ひこご」での学習支援があり、教育に興味のある学生が活動している。
- ・下宿するよりも遠方からでも新幹線などで自宅通学する学生が増え、授業が終わるとすぐに帰宅してしまうので、地元の方と関わる時間を持つ学生が少なくなったのが寂しい。

グループBの協議概要

学童保育、その他の支援施策などの現状について

- ・待機児童問題については、母親間のネットワークで、空き情報の共有などをよくやっていると感じている。自分の場合は、保育園の入所にあたっては1年前から予約していた。
- ・小学校で朝給食を行っているところもあるようだ。空き教室があればできるのでは。
- ・静岡県では、すべての世代が集えて飲食可能な図書館があるようだ。桜区にもそのような多世代が交流できる場が、自宅から自転車で行ける距離にあるとよい。
- ・社会福祉協議会では、母子で遊びながらコミュニケーションをとるサークル（仲間保育）などを行っている。もっと数多くの機会ができればよい。

埼玉大学の学生と地域へのかかわり

- ・学校や塾に行けない子ども達に、埼玉大学生がボランティアで学習支援を行っている「無料塾ひこご」は、よくやっていて素晴らしい。
- ・「無料塾ひこご」では、こども食堂も行いたいと考えており、支援も集まりつつある。赤ちゃん連れの母親がお茶したりできるように。
- ・「無料塾ひこご」の隣でボランティアが食料バンクを利用し、子ども達におにぎりを作って食べてもらっている。子ども（高齢者も）がいつでも集ってこられ、食べられる場を作っていきたい。
- ・以前、子ども会では、埼玉大学生に手伝ってもらい、秋ヶ瀬公園でスタンプラリーを行い、ゴールした後は、野草を摘んで天ぷらにして食した。楽しいイベントだった。

地域の子供の見守りなどについて

- ・ファミリーで参加できるバーベキュー大会などは、参加しやすく、楽しめると思う。バーベキューやバザーなど、手軽に参加できるものがよい。秋ヶ瀬公園のバーベキュー場は、安く利用できるせい人気があり盛況だ。
- ・公園やショッピングモールなど、外であまり遊びたがらない1～2歳児の子どももいる。
- ・2歳の子どもの育児中だが、母子でショッピングモールなどに行って、友人と遊んでいる。
- ・公園に子どもを連れて行くと、水が溜まっている池などが危険。
- ・子ども会が無くなってしまった。会を運営する親が減少し、子どもも習い事で忙しくなってしまった。
- ・ゴミゼロ運動では、参加した子ども達にお菓子を配り、参加を促すようにしている。
- ・夕方5時からの防犯パトロールに、5歳以上の子どもも一緒に回っている。子どもは親の手伝いをするのが楽しみのようだ。
- ・子ども達の親で、リーダー的な人がいれば仲間で交流ができる。
- ・4歳ぐらいの子どもは好奇心旺盛で、休日は遊びに行きたがる。

子育て世帯への支援について

- ・手を差し伸べられるように、今の親は何を望んでいるのかを知りたい。
- ・子育て中の同僚や友人がいて、いつでも話しができる環境にあるので恵まれている。
- ・外に出て行けない親の心をほぐして、支援してあげたい。
- ・家庭の中にどこまで踏み込んで良いか、疑問がある。子ども食堂に、子どもを安易に行かせる親も出てくる。
- ・昔、子育てをしていた頃は、子どもは畑や川で自由に遊んでいたものだ。
- ・子どもとは、体をつかったコミュニケーション（スキンシップ）が大事。「いい子、いい子」と頭をなでる、手をつなぐ、抱きしめる、声をかける、など。
- ・子ども達には、遊ぶ、学ぶ、食べることにおいて、安全に楽しく生活できる環境であってほしいと願っている。防災がしっかりしていること。駆け込める病院があることが安心につながる。

(2) 区民まつり実行委員の推薦について

事務局より、今年度の桜区区民ふれあいまつりが10月20日(土)に開催予定であり、区民会議から委員を推薦したい旨の説明があった。

昨年度に引き続き、岩田委員が全会一致で承認され推薦となった。

(3) その他

- ・古屋委員より、「スポーツ推進委員広報誌」及び「ピラティス体験教室」の資料配布と紹介があった。
- ・福島委員より、「埼玉大学広報誌サイダイコンシェルジュ」の資料配布と紹介があった。
- ・小澤委員より、さいたま桜高等学園「カフェ桜家」の資料配布と紹介があった。
- ・大江委員より、6月3日開催のアヤメまつりの案内があった。

3 その他

事務局より、「第48回桜区ロビーコンサート」及び「桜区産農産物直売会」の案内があった。
また、次回会議を7月25日（水）10時から、桜区役所4階大会議室にて開催する旨の連絡があった。

4 閉 会

以 上